

第3回 学校運営協議会記録

司会 副校長 記録 秋山 蛭田

出席者：学運協会長 山下 委員 本吉 柳田 八木 鈴木 若山 小山 倉持

(1) 校長より

運動会ありがとうございました。

運動会の反省を見ると、多くの方が「成長を実感できた」というアンケートが多くありました。地域の皆様も多くのご協力をありがとうございました。

また、道德地区公開講座ありがとうございました。

講演も無事に終了し、多くの保護者に参加してもらえました。

(2) 学校公開（道德地区公開講座）のご意見・感想

委員 A 南條先生のお話が大変お上手で素晴らしい講演会になりました。

委員 B 南條先生のお話が地域や大人の胸にも響く内容ですばらしい講演会でした。

委員 C 学校の中では日常的に目にする姿とは異なる様子を見ることができてよかったです。

(3) サマースクールについて

現在も多くの講座を開いてくださる方がいます。

材料費は原則無料ですが、材料費にお金が多くかかる場合には500円を上限にして行う予定。（※お金の持ち運びに関しては学齢に応じたルール在り。）

高学年→自分で持ってくる。低～中学年→保護者同伴【保護者が持ってくる】

現時点で募集が終わったため、これから場所の割り振りをする予定

お金がかかるものや、けがを伴う可能性があるものに関しては、保護者が必要なものにする。

学校での持ち帰り期間は、6月26日（木）～29日（日）までの間にタブレット端末を持ち帰り申し込みを行うことで決定した。

委員 A 材料費がかかる講座で、保護者が見守りではなく、児童と共に参加したい場合は、保護者分の材料費の徴収をすることはよいのか。

協議の末、児童のみの参加として保護者は安全管理や見守りに徹するということが決定した。

委員 B 企業が行うものは可能なのか。

協議の末、非営利で行うことが原則であること。非営利であっても政治的であったり思想的でないようであったりするものに関しては受けることはできないということが決定した。

（※講座に関しては、企業かそうでないかに関わらず今後も協議をして活用する）

委員 C 水に入るものに関して、保護者等のボランティアは必要になるのか。

今年度から、これまで以上に教職員が関わってサマースクールの臨むことが決まっているため、原則必要がないことが決定した。

(4) 職員・保護者・地域交流会について

栽培したものとその活用については、ふれあい給食と絡めて行う方法です。

現時点では、令和8年1月29日【木】・30日【金】のどちらかに行うことになります。

(5) 学運協活動報告

・放課後子ども教室より

…熱中症対策のため、15時までは室内。その後は提示まで校庭で遊ぶという形式を取っています。

今後、チャレンジキッズなどの取り組みも始まります。

チャレンジキッズ6月16日(月)13:45～

午後から学校の体育館と体育館にある空調施設を使用する予定。

委員 A 熱中症指数の判断をもっと明確化して、なるべく外で遊べる環境を確保していきたい。

・花壇ボランティアより

…放課後子ども教室に参加した児童とともに行きよい時間が流れています。

・図書ボランティアより

…今年度の人数が確定しました。

図書ボランティア向け、図書館司書からの講習会を6月26日(木)行います。

7月24日(木)《サマースクール最終日の午後》、蔵書点検を行います。

・交通安全ボランティアより

…旗は配布済みであるが、腕章も配布を行っていく必要もある。

・その他

…昇降口前に小中一貫の文化掲示板を設置しました。

児童が興味をもてるように行っていますが、来校されるたびにご確認いただけると幸いです。

…今後、クリーンデーを行います。

その日に、そのままの流れで、中学校のクリーンデーとして杏を収穫できるようにしたいと考えています。

今後、青少対の催しについての紹介など掲示できるか吟味していく。

(6) 意見交換、質疑

委員 A 「青少対の活動について」

・6月にクリーンデーがございます。その後学運協主催で杏の収穫を行います。

・その他、年間多くの行事がございます。

奮ってご参加ください。